

# 令和6年度事業報告書

## 1. 事業に関する概要

本会の目的である青果物の安定的な生産出荷の推進、経営安定対策、需要拡大対策等の事業の実施を通じて、青果物の安定的な生産・供給を確保することにより、果樹・野菜農家の経営安定と本県の地域経済を支える園芸産地の持続的な発展、国民生活に必須である青果物の安定的な供給に寄与した。

果樹関係では、果実の安定的な生産出荷の促進、経営の支援等、果樹産地の育成を図るため、果樹経営支援対策事業等に取り組んだ。

野菜関係では、対象野菜の価格が著しく低落した場合に生産農家の経営に及ぼす影響を緩和するための補給金の交付を行い、野菜農家の経営の安定向上及び消費者への供給の安定に資する事業を行った。

## 2. 管理運営に関する事項

### (1) 理事会

#### ① 第1回理事会（書面決議）

令和6年6月5日、理事会の決議があったものとみなされた。

- |       |                   |
|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 令和5年度事業報告について     |
| 第2号議案 | 令和5年度財務諸表について     |
| 第3号議案 | 業務方法書の一部改正（案）について |
| 第4号議案 | 令和6年度会費負担（案）について  |
| 第5号議案 | 役員改選（案）について       |
| 第6号議案 | 通常総会の日程(案)について    |

#### ② 第2回理事会（書面決議）

令和6年7月16日、理事会の決議があったものとみなされた。

- |       |                |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 役員の改選（案）について   |
| 第2号議案 | 臨時総会の日程(案)について |

#### ③ 第3回理事会

令和6年7月29日に開催し、次の議案を審議し全議案承認可決された。

- |       |               |
|-------|---------------|
| 第1号議案 | 代表役員選任（案）について |
|-------|---------------|

#### ④ 第4回理事会

報告事項 ①職務の執行状況

令和7年3月3日に開催し、次の議案を審議し全議案承認可決された。

- |       |  |
|-------|--|
| 第1号議案 | 令和7年度事業計画及び収支予算書(案)並びに資金調達及び設備投資の見込（案）について |
| 第2号議案 | 業務方法書（果実関係）実施細則の制定（案）について                  |
| 第3号議案 | 就業規則等一部改正（案）について                           |

### (2) 通常総会

令和6年6月21日開催し、次の議案を審議し議決した。

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 第1号議案 | 令和5年度事業報告書について   |
| 第2号議案 | 令和5年度財務諸表について    |
| 第3号議案 | 令和6年度会費負担（案）について |
| 第4号議案 | 役員の改選（案）について     |

(3) 臨時総会（書面決議）

令和6年7月29日書面により開催し、臨時総会の決議があったものとみなされた。

第1号議案 役員の改選（案）について

(4) 監査

①定期監査

令和6年5月23日、監事による令和5年度事業報告書、決算報告書の監査が行われた。特に指摘事項はなかった。

### 3. 業 務 実 績

#### 【公1 果実の需給安定及び果樹農家の経営支援、野菜の安定供給と価格安定、青果物の需要拡大に関する事業】

##### 1 果実農家の経営支援に関する事業

###### (1) 果樹経営支援対策事業

産地自らが目指す具体的な姿とそれを実現するための戦略を明確にした各地域協議会作成の果樹産地構造改革計画に基づき、整備事業に積極的に取り組み、6年度中に事業完了した担い手に対し、補助金15,041,765円を交付した。

###### (2) 果樹未収益期間支援事業

果樹経営支援対策事業により優良品目又は品種への改植・新植を実施した担い手に対し、経済的に価値ある水準の収量が得られるまでの期間に要する経費に対し補助金16,202,400円を交付した。

事業年	協議会名	果樹経営支援対策事業 (円)	未収益期間 支援事業 (円)	事業の内容	受益 面積 (㎡)	園 地 数
5年度 1次	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	3,060,090	3,176,140	改植・新植	14,437	14
5年度 2次	徳島市 (JA 徳島市)	59,570	56,980	改植	259	1
	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	537,130	543,620	改植・新植	2,471	4
	阿南市 (JA 徳島県)	2,683,490	2,782,720	改植・新植	13,031	12
	計	3,280,190	3,383,320		15,761	17
6年度 災害	板野郡地区 (JA 徳島県)	1,491,750	1,930,500	改植	8,775	1
6年度 1次	鳴門松茂地域 (JA 大津松茂)	284,180	262,460	新植	1,193	2
	神山町 (JA 徳島県)	2,949,830	3,341,580	改植・新植	15,189	14

事業年	協議会名	果樹経営支援対策事業 (円)	未収益期間 支援事業 (円)	事業の内容	受益 面積 (㎡)	園 地 数
6年度 1次	那賀町 (JA 徳島県)	1,485,417	1,544,400	改植・新植	7,343	9
	海部郡 (JA 徳島県)	400,330	400,180	改植・新植	1,819	1
	計	5,119,757	5,548,620		25,544	26
6年度 2次	徳島市 (JA 徳島市)	374,340	484,440	改植	2,202	2
	那賀町 (JA 徳島県)	1,715,638	1,679,380	改植・新植	8,131	10
	計	2,089,978	2,163,820		10,333	12
合 計		15,041,765	16,202,400		74,850	70

### (3) 果樹先導的取組支援事業

担い手の経営基盤の強化及び生産が安定的に営まれる競争力の高い産地育成の加速化を図るため、果樹産地構造改革計画に基づき、小規模園地整備、その他の経営基盤の強化に要した経費に対し、補助金2,646,328円を交付した。

事業年	協議会名	果樹先導的取組支援 事業 (円)	事業の内容	受益 面積 (㎡)	園 地 数
6年度 1次	徳島市 (JA 徳島市)	1,111,000	傾斜の緩和	1,250	1
	那賀町 (JA 徳島県)	393,250	排水路の整備	2,016	1
	計	1,504,250		3,266	2
6年度 2次	鳴門松茂地域 (JA 大津松茂)	782,928	防風設備	3,996	1
	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	359,150	園地管理軌道施設の整備	1,735	1
	計	1,142,078		5,731	2
合 計		2,646,328		8,997	4

#### (4) 花粉供給緊急対策事業

人工授粉用の梨花粉の安定供給を確保するため、剪定枝や未利用花等を活用した花粉採取技術の実証等の花粉安定生産・供給に向けた産地の取り組み等に要する経費に対し、補助金 2,759,113 円を交付した。

JA 徳島県鳴門営農経済センター	1,525,470 円
JA 大津松茂	1,233,643 円

### 2 特別事業

#### (1) 果実需要拡大促進特別事業

徳島県なし消費拡大協議会が実施する、徳島県産なしを PR するとともに、知名度や購入の意向等を把握し、今後の販売促進に繋げる調査活動に対し、特別基金により 222,750 円を助成した。

事業内容 関西圏 372 社での POP 掲示、サンプル配布、アンケート調査

#### (2) 全国果樹技術・経営コンクールの運営（県事務局）

果樹生産の技術・経営に優れ、地域における経営の規範となり、指導的役割を担っている果樹生産農家等を表彰し、その成果を広く紹介し果樹農業の発展に資するため、「全国果樹技術・経営コンクール」の県事務局を担うとともに、本県から 1 団体を推薦した。

推薦団体 JA 徳島県神山すだち振興部会 「全国果樹研究連合会会長賞」受賞

### 3 野菜の安定供給と価格安定に関する事業

#### (1) 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業（指定野菜）

独立行政法人農畜産業振興機構に指定野菜価格安定対策資金又は契約指定野菜安定供給資金を造成するため、生産者補給交付金等として交付することを条件として、納付金（県補助金）24,445,500 円を納付した。

(単位：円)

区 分	補助事業に要する経費（又は要した経費）	負担区分		備 考
		県補助金	団体負担金	
普通造成費	0	0	0	
特別造成費	48,933,000	24,445,500	24,487,500	
計	48,933,000	24,445,500	24,487,500	

#### (2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（指定野菜に準ずる野菜）

##### 1) 交付準備金の造成

特定野菜供給産地育成事業は、9 品目 52 業務区分で 8,084 t（前年 8,393 t）特定指定野菜供給産地育成事業では、4 品目 8 種別 32 業務区分 1,739 t（前年 1,956 t）、合計 13 品目 17 種別 84 業務区分で交付予約数量 9,823 t（前年 10,349t）を対象として、交付準備金 326,854,268 円（国補を除く必要造成額）を造成した。

##### 2) 対象野菜の出荷実績及び価格差補給交付金の交付

全農徳島の売買通知書に基づき、各 J A と出荷規格等の点検及び出荷数量、販売価格の確認作業を行い集計した。

##### ① 出荷実績

対象野菜の予約数量 9,823 t に対し出荷実績は 7,830 t（前年比 80%）、平均価格 444.02 円（前年比 128%）となった。

区 分	予約数量(t)	出荷数量(t)	販売金額 (千円)	平均単価(kg/円)
特定野菜	8,084	6,786(80)	3,156,670(102)	465.20(127)
特定指定野菜	1,739	1,044(80)	320,082(114)	306.42(141)
計	9,823	7,830(80)	3,476,752(109)	444.02(128)

※ ( ) は前年比

② 価格差補給金の交付

対象野菜合計で 3,451,526 円(内未払交付金 2,141,404 円)を交付した。(交付率 0.56%)

・特定野菜供給産地育成価格差補給事業

特定野菜では 3 品目 8 業務区分で 350 t (前年 639 t) が交付対象となり 1,160,337 円を補給金として交付した。(交付率 0.22%)

交付額の多かった主な品目は、ブロッコリー (近畿) 1 月-3 月 343,701 円、4 月-6 月 293,012 円、カリフラワー (近畿) 1 月-3 月 258,423 円等となっている。

また、交付率の高い品目としては、ブロッコリー (中国) 1 月-3 月 3.46%、カリフラワー (近畿) 1 月-3 月 1.79%、等となっている。

対象野菜	対象市場	対象出荷期間 月	予約数量 t	準備金総額 円	出荷数量 kg	補給金交付額 円	交付率 %
えだまめ	近畿	6~10	456	45,294,480	279,177.70	0	0.00
	四国	6~10	30	2,413,200	23,952.00	0	0.00
カリフラワー	関東	10~12	30	1,208,400	13,740.00	0	0.00
	東海	10~12	100	3,798,000	95,574.00	0	0.00
	近畿	10~12	275	12,111,000	159,528.00	0	0.00
	中国	10~12	22	732,600	5,994.00	0	0.00
	四国	10~12	30	1,185,000	29,106.00	0	0.00
	関東	1~3	80	3,390,400	29,610.00	0	0.00
	東海	1~3	120	4,471,200	148,656.00	0	0.00
	近畿	1~3	345	14,458,950	241,608.00	③ 258,423	② 1.79
	中国	1~3	30	1,023,000	14,520.00	0	0.00
	四国	1~3	35	1,310,750	27,654.00	0	0.00
さやえんどう	関東	5~6	2	321,960	875.00	0	0.00
	東海	5~6	2	375,860	1,805.00	0	0.00
	関東	1~4	13	2,662,660	7,010.00	0	0.00
	東海	1~4	6	1,173,960	4,288.00	0	0.00
	近畿	1~4	4	751,160	2,561.00	0	0.00
しょうが	関東	8~10	61	6,912,520	30,444.00	0	0.00
	北陸	8~10	19	2,207,990	8,148.00	0	0.00
	近畿	8~10	1	116,710	0.00	0	0.00
	中国	8~10	22	2,413,840	13,184.00	0	0.00
	四国	8~10	30	2,877,000	15,348.00	0	0.00

スイートコーン	東海	6～7	85	3,976,300	78,215.40		0	0.00
	近畿	6～7	233	10,028,320	176,855.00		0	0.00
	中国	6～7	116	4,595,920	83,845.80		0	0.00
ちんげんさい	近畿	5～6	3	144,300	3,390.00		0	0.00
	近畿	12	6	337,560	2,552.00		0	0.00
	近畿	1～2	14	882,000	6,220.00		0	0.00
	近畿	3～4	13	712,270	6,830.00		0	0.00
生しいたけ	中国	11～12	4	584,240	2,082.00		0	0.00
	中国	1～4	4	560,960	4,216.00		0	0.00
にんにく	関東	5～6	12	1,811,760	4,966.00		0	0.00
	東海	5～6	7	1,200,290	5,530.00		16,092	③ 1.34
	近畿	5～6	1	169,740	1,222.00		0	0.00
ブロッコリー	関東	4～6	65	4,589,650	15,726.00		0	0.00
	北陸	4～6	26	1,806,480	21,690.00		0	0.00
	東海	4～6	319	22,014,190	250,542.00		56,588	0.26
	近畿	4～6	665	51,617,300	434,544.00	②	293,012	0.57
	中国	4～6	19	1,283,450	18,900.00		0	0.00
	四国	4～6	347	23,408,620	249,654.00		56,473	0.24
	関東	10～12	48	3,078,720	7,434.00		0	0.00
	北陸	10～12	14	939,400	17,400.00		0	0.00
	東海	10～12	217	14,180,950	146,538.00		0	0.00
	近畿	10～12	958	67,079,160	1,133,318.00		62,453	0.09
	中国	10～12	24	1,682,400	13,032.00		0	0.00
	四国	10～12	365	24,688,600	374,232.00		0	0.00
	関東	1～3	109	7,191,820	39,948.00		0	0.00
	北陸	1～3	36	2,211,840	34,140.00		0	0.00
	東海	1～3	315	18,742,500	199,866.00		0	0.00
	近畿	1～3	1,789	114,764,350	1,767,570.00	①	343,701	0.30
	中国	1～3	32	2,126,720	22,446.00		73,595	① 3.46
	四国	1～3	525	31,006,500	509,952.00		0	0.00
	合計			8,084	528,626,950	6,785,638.90		1,160,337

・特定指定野菜供給産地育成価格差補給事業

指定野菜では、3品目6種別13業務区分で54t(前年355t)が交付対象となり2,291,189円を補給金として交付した。(交付率2.67%)

交付額の多かった主な品目は、「冬春ミニトマト(近畿)3月-4月」603,196円、「夏秋ミニトマト(四国)7月-9月」534,744円等となっている。

また、交付率の高い品目としては、「冬春トマト(四国)3月-4月」24.89%、「冬春ミニトマト(近畿)3月-4月」17.01%等となっている。

対象野菜	対象市場	対象出荷期間 月	予約数量 t	準備金総額 円	出荷数量 kg	補給金交付額 円		交付率 %
春キャベツ	四国	4～5/15	170	3,308,200	87,450.00		0	0.00
	四国	5/16～6	135	2,290,950	56,380.00		17,469	0.76
冬キャベツ	四国	11～12	174	3,208,560	131,950.00		0	0.00
	四国	1～3	161	3,179,750	96,700.00		0	0.00
夏秋トマト	近畿	7～9	79	5,651,660	56,456.00		0	0.00
	近畿	10～11	7	661,500	2,696.00		5,189	2.78
夏秋トマト (ミニトマト)	近畿	7～9	9	1,247,040	12,038.40		145,072	11.63
	四国	7～9	24	3,817,440	12,778.20	②	534,744	③ 14.01
	近畿	10～11	17	2,976,360	12,237.00		0	0.00
	四国	10～11	23	4,232,230	15,246.40		0	0.00
冬春トマト	近畿	5～6	55	3,169,100	53,675.00		0	0.00
	四国	5～6	40	2,420,000	26,950.00		102,705	4.24
	近畿	11/21～12	20	1,678,400	15,544.00		0	0.00
	四国	11/21～12	5	444,700	5,453.00		0	0.00
	近畿	1～2	40	3,141,600	34,807.000		0	0.00
	四国	1～2	14	1,201,480	9,264.00		69,551	5.79
	近畿	3～4	42	3,337,320	55,183.00		32,625	0.98
	四国	3～4	19	1,754,650	7,697.00	③	436,689	① 24.89
冬春トマト (ミニトマト)	近畿	5～6	29	2,980,620	21,301.00		0	0.00
	四国	5～6	45	4,965,300	27,840.00		0	0.00
	近畿	11/21～12	13	1,793,090	7,025.00		0	0.00
	四国	11/21～12	18	2,631,780	7,298.40		0	0.00
	近畿	1～2	25	3,538,250	15,908.00		33,514	0.95
	四国	1～2	31	4,704,250	15,647.40		123,536	2.63
	近畿	3～4	25	3,546,750	20,325.00	①	603,196	② 17.01
	四国	3～4	24	3,636,000	15,700.20		166,574	4.58
秋冬はくさい	四国	11～12	283	3,854,460	131,115.00		0	0.00
	四国	1～3	158	2,387,380	55,995.00		0	0.00
夏秋ピーマン	近畿	5/16～7	19	1,474,020	13,686.95		20,325	1.38
	四国	5/16～7	9	590,940	7,474.85		0	0.00
	近畿	8～10	19	1,489,030	8,608.30		0	0.00
	四国	8～10	7	564,900	4,159.20		0	0.00
計			1,739	85,877,710	1,044,589.30		2,291,189	

(3) 緊急需給調整推進事業（産地情報調査員設置事業）

重要野菜の緊急需給調整及び調整野菜の緊急出荷調整を円滑に実施するため、全農とくしまに委託し都道府県段階における野菜（春夏にんじん・秋冬だいこん・冬レタス）の生産出荷動向等の情報収集を行なった。（委託事業費 148,800 円）

#### (4) 大規模契約栽培産地育成強化推進事業

加工・業務用を中心に輸入量の多い又は拡大している野菜について、輸入からのシェア奪還を見据え、国内産が需要に応えきれていない品目や作型の作付拡大等を推進するため、大規模面積で実需者との契約栽培に取り組む取組主体に対し、事業対象面積に応じて一定の助成単価を補助する事業を周知・募集をしたが応募する団体はなかった。

#### 【収 1 徳島県農業用廃プラスチック適正処理対策協議会事務局業務】

県協議会事務局として市町村協議会と連携し、回収処理に係る調整、農家負担金の徴収、運搬・処理事業者への委託事務代行等を行い、農業生産資材廃棄物の適正かつ効率的な回収処理に寄与した。

その他

※事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。